

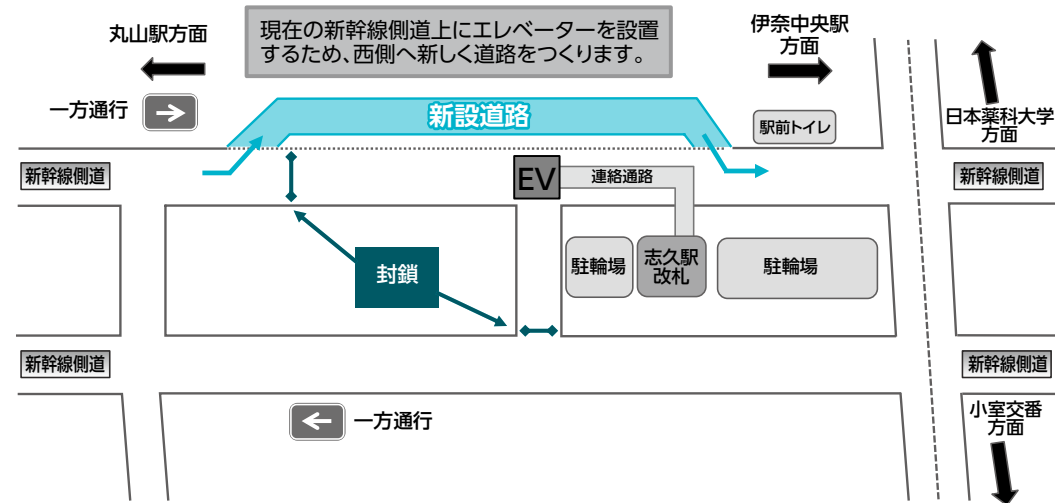
志久駅エレベーター設置に伴い、 道路が切り替わります



志久駅のエレベーター設置工事に伴い、1月下旬ごろから道路の形状が変わります。

切り替え後の道路は幅員が狭く、直線道路ではないため、スピードを落とし、通行してください。なお、大型車の通行はできません。詳しくは、町ホームページをご覧ください。

図 危機管理課
☎ 2283



4月から、収集方法が変わります！

充電式小型家電の分別にご協力ください

図 環境対策課 ☎ 2252

充電式小型家電
(一例)



新たな収集方法▶ 「不燃ごみの日」に、ごみ集積所に出せます。
ただし、充電式小型家電または取り出した電池は他の不燃ごみとは**別の袋に入れ、袋にシールを貼り、**出してください。
※シールは、ごみ収集カレンダーと一緒に配布します。
シールがない場合は、袋に「小型家電」などの表示をしてお出しください。
詳しくは、町ホームページをご覧ください。

健康長寿 ロコモ・フレイル 講演会2026

転ばぬ先のケア！ロコモ・フレイル・骨粗しょう症のことを知っておこう！

主催▶ NPO法人地域連携ロコモ・フレイル研究会 図 保険医療課 ☎ 2175

図 2月15日(日)10時～12時30分

場 日本薬科大学721講義室
定 200名 (先着順)
申 2月10日(火)までに、二次元コードまたは氏名(ふりがな)・住所・電話番号・参加人数・講演会参加希望と明記のうえ、伊奈病院地域連携課 FAX 720-1140へ



ロコモ・フレイルってなに？

ロコモとは、ロコモティブシンドロームの通称で、骨・関節・筋肉など、運動器の衰えが原因で「立つ」「歩く」といった移動機能が低下している状態のことをいいます。フレイルとは、健康な状態と介護が必要な状態の間のことをいいます。

発足しました NPO法人地域連携 ロコモ・フレイル研究会

地域の皆さんの健康度向上と幸せな健康長寿実現のために、ロコモやフレイルを早めに予防・改善することを目的に、日本薬科大学、伊奈病院、地域の医師会・薬剤師会・企業、伊奈町・上尾市が連携して設立しました。

最近、長生きする人が増え、日本人の寿命はますます長くなっています。そこで私たちは、長生きするだけでなく「元気で長生きする健康長寿」を目指します。本講演会では、今からでも取り組める実践的な内容を専門の先生方がわかりやすく解説します。健康長寿を目指す皆さんのご来場を心よりお待ちしております。これからも地域の健康増進・健康長寿のために、しっかり取り組んでいきます。

代表理事 石橋英明

100歳まで元気に生きる秘訣
～ロコモ・フレイルについて知っておこう！対策しよう！～

出演▶ 石橋英明氏
(伊奈病院副院長・整形外科科長)

ずっと動ける体づくり
～今日から始めるロコモ・フレイルの予防運動～

出演▶ 島田直宜氏
(埼玉県立大学大学院・獨協医科大学埼玉医療センター理学療法士)

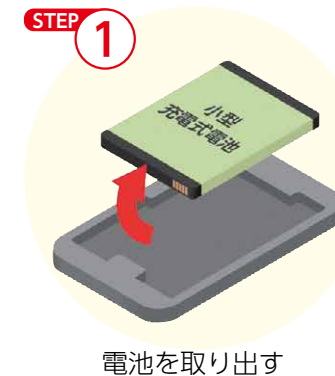
栄養の側面から見たロコモ・フレイル対策

出演▶ 松田佳和氏
(日本薬科大学大学院薬学研究科教授)

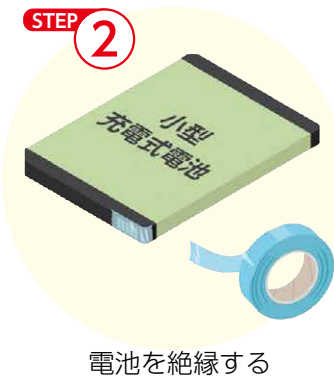
骨粗しょう症の薬について

出演▶ 加藤聡氏
(上尾伊奈地域薬剤師会理事、かしわざ中央薬局薬剤師)

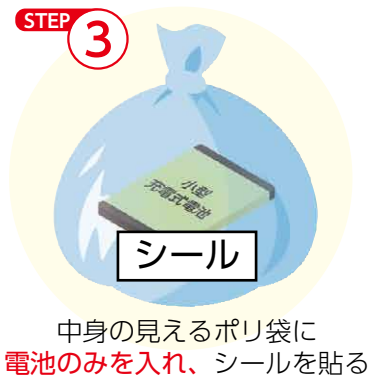
電池を取り出せる



電池を取り出す



電池を絶縁する



中身の見えるポリ袋に電池のみを入れ、シールを貼る

電池を取り出せない



中身の見えるポリ袋に充電式小型家電のみを入れ、シールを貼る



※プラスチックやビニールケースに入った電池は、絶対に解体・改造をしないでください。電池が取り出せない場合は、お問い合わせください。



リチウムイオン電池が原因で火災が多発しています

間違った分別をするとごみ処理施設で火災が発生します。安全のため、分別ルール徹底にご協力ください。



▲クリーンセンター火災時の様子



出典：容器包装プラスチック協会